

わが子 アブサロム

2026.7.29

聖書に学ぶ 50

Ⅱ サムエル記 18～19 章

新聖歌

ダビデを守る民と、王になると宣言したアブサロムを推す民との戦いが、アブサロムの死によって終結します。イスラエルの王にとって、反逆者の死は必然ですが、ダビデの父親としての気持ちは愛です。この心は、父なる神の思いと重なります。赦したい事と、裁き滅ぼさなければならない事。この矛盾を解決する方法は、十字架以外にはありません。

今日の学びの要点

自分を全て主に明け渡し、ゆだね切って主に従うダビデに、主は勝利を与えられます。この多くの者を巻き込んだアブサロムの反乱によって、非常に苦しんだダビデですが、耐え忍んだことによって品性が練られ、全てを受け入れ、赦す者に変えられたのです。

I、両軍の戦い

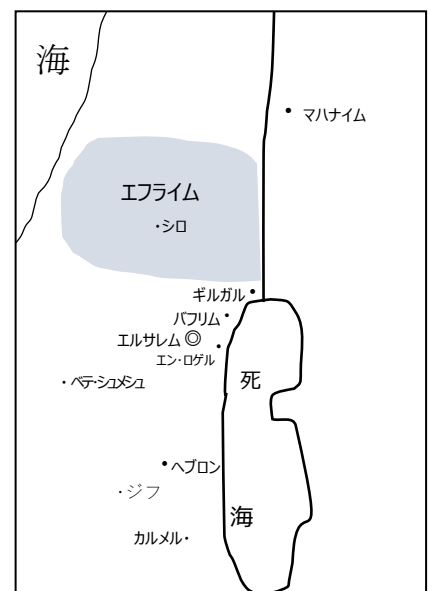
(Ⅱサムエル記 18:1～33)

1、ダビデはアブサロムとの戦いに備え、それぞれに命令をしました。

①この時自分も出陣すると言うダビデに、兵たちは何と言いましたか。(Ⅱサムエル記 18:3)

②ダビデ王はマハナイムの町の門の側に立ち、兵に最後の命令を伝えました。何でしょうか。

(Ⅱサムエル記 18:5)



③ダビデの家来たちはこの戦いで勝利しました。アブサロムはどうなりましたか。(Ⅱサムエル記 18:9～15)

・アブサロムの髪の毛はどのようなものでしょうか。(Ⅱサムエル記 14:25～26)

(王の測りの1シエケル=13g)

2、ダビデ王の心を知りながら、ヨアブはアブサロムを殺しました。
彼はアブサロムをどのような人間と見ているのでしょうか。

(謀反人・反逆者：裁きを受けなければならない) (Ⅱサムエル記 18:14～16)

3、Ⅱサムエル記 18:33 を読みましょう。

①ダビデの心は、どのようなものでしょうか。

②父なる神の心が 1 つの主イエス様は、私たちに代わって死んで下さいました。

(ローマ 8:3)

Ⅱ、戦後のダビデ (Ⅱサムエル記 19:1～30)

1、アブサロムを思い泣くダビデに、ヨアブは何と言ったのでしょうか
(Ⅱサムエル記 19:5～7)

2、戦いに負けた全イスラエルに、ダビデを王として連れ戻したいと
いう動きがありました。

①ダビデは、イスラエルではなく、ユダの長老たちに使いを出しました。

全イスラエルと一緒にアブサロムに組し、ダビデに敵対したユダの長老たちは、
どうしましたか。(Ⅱサムエル記 19:12～15)

(神に逆らっている人が、神の赦しのことばを聞いて、主イエス様を受け入れるのに似ている)

②ダビデは、赦しを乞うゲラの子シムイにどうしましたか(Ⅱサムエル記 19:19～23)
エルサレムから逃げるように出るとき、シムイはダビデに何をしましたか。

(Ⅱサムエル記 16:5～8)

③サウルの孫メフィボシテは、本当はどうだったのでしょうか。

(Ⅱサムエル記 16:1～4、19:25～30)